

令和 7 年度 荒川区地域経済活性化及び観光プロモーション推進協議会
第3回 観光プロモーションに関する分科会
議事要旨

(1) 概要

開催日時	令和 7 年 12 月 10 日(水) 午後 2 時から 4 時まで
開催場所	荒川区役所 大会議室
出席者 (敬称略)	(協議会委員) 分科会長 丸山 慎二郎 委 員 田中 類 委 員 細谷 誠 委 員 山田 章博 (区側出席者) 産業経済部長 小林 弘幸 産業振興課長 山下 英男 就労支援課長 伊藤 大介 観光振興課長 渡部 雅人
配付資料	<ul style="list-style-type: none">● 提案事業のロードマップ案● 観光大使を含めた荒川区の観光プロモーションについて● 荒川区 Instagram キャンペーン チラシ● 荒川区 SNS シティプロモーター認定制度

(2) 議事

議題 1	提案事業のロードマップ案について
	議事内容
	<ol style="list-style-type: none">1. 分科会より提示された荒川区観光プロモーション提案事業について、区よりロードマップ案を提示し、説明。区としては 3(ARAKAWA カルチャースクール) 7(荒川鉄道都市伝説) 9(あらかわリンクス) 10(ノスタルジック・アラカワ) を予算の問題はあるが優先的に対応したいとしてロードマップを検討。2. 意見交換(各委員の主な発言) <ul style="list-style-type: none">● (荒川鉄道都市伝説について)企画の検討を、運営会社だけでなく、荒川区の事業者が入って実行委員会形式で行えるとよい。

- (ノスタルジック・阿拉カワについて) 現在マナーブックの制作を進めている。単なるマナー啓発ではなく、「下町の粋」を伝えるようなものにしたい。
- (ARAKAWA カルチャースクールに関連して) もともとの提案にあった「荒川 TED」について、これを「荒川ユナイトーク」と名前を変えて一度実施した。近隣の私立高の生徒と、荒川区の経営者の計 4 名に登壇してもらった。大変ではあったが、イメージ通り出来た。プレゼンを教えられる人などをどう確保するかが課題である。これに関して、飲食ができるホールのようなものが(荒川区に)あるとよい。
- (あらかわリンクスについて)(現在荒川区で使用している)ピアッザでできること、できないことを洗い出して、適正か(使えるか)どうかを見ていきたい。いったん導入すると切り替えが大変である。区の主催のもの・区の後援のものおよびそれ以外のものが分けられるとよい。また(そのツール・システム内に)質問ボックスに質問したら、区から返事が返ってくるような、経営者限定のもの(チャット等の連絡ツール)があるとよい。(Slack等でも可能)
- ARAKAWA カルチャースクールと荒川 TED はミックスできる。ARAKAWA カルチャースクールで学んだことをスピーチで発表し、もっとも良かった人を荒川 TED(ユナイトーク)に行けるようにするなど。
- (荒川鉄道都市伝説について) 謎解きを何度かやったことはあるが、面白かった。
- (荒川鉄道都市伝説について) 地元の飲食店を巻き込み、単に「面白かった」で終わらせらず、回遊できるように仕向けてほしい。
- (ARAKAWA カルチャースクールに関連して) JC でも全国大会を行うと、何万人か訪れて 1 日 1 億円くらいの経済効果を与えられる。JC の力を使ってそのようなことができればよい。

議題 2	観光大使を含めた荒川区の観光プロモーションについて
議事内容	
1.	荒川区の観光プロモーション施策の現状について、区の状況を提示
2.	<p>意見交換(各委員の主な発言)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● SNS シティプロモーター事業は、良いと思うが、シティプロモーターがどのようなことをしなければならないのか、が分かりにくかった。どのようなことをして欲しいのかを(チラシ等に)書いてほしい。 ● 大使について、他自治体では、親がその自治体出身だからということであるタレントを任命していたが、そのタレントは全く知らなかった自治体に来るようになって発信するようになってくれた。 ● 3 年など、任期を切ってもよいのではないか。 ● テレビを見ていると、「どこどこの観光大使」と言っている人がいると思うが、荒川区

出身と言ってくれる方は少ないと思う。ふるさと住民登録制度で（荒川区を）登録している方を対象にしてもよいかも。またニッチな世界の有名人を大使としてもよいと思う（マイナースポーツなど。大学教授とかなら、講演先で言ってくれるかもしれない）。

- シティプロモーターとして認定すれば、その人は SNS 等で発信してくれる。基本はインフルエンサーなので、「絵」が欲しいはずである。区長やシンボルキャラクターなどと写真を撮らせることができれば、発信してくれると思う。
- 大使は（現在の制度では）イメージが悪くなったりしたときに、辞めてもらうことが難しい。
- まずはシティプロモーター制度を進めていくほうが良いと思う。大使については、今の制度を変えなくてもよいと思う。
- 荒川区の行政施策ごとに紐づいた大使がいてもよいと思う（スポーツ・子育てなど）。
- （大使を）シティプロモーターと統一してもよいと思う。
- シティプロモーターは、関係人口を増やすという、区長の想いにもつながると思う。

（以上）